

令和6年度に重点的に取り組む施策

I 県民や事業者の安心と暮らしへの責任(3つの責任)

県民の命と財産を守るための防災力の強化	4
消防学校の移転整備	4
発達障害児(者)の支援	5
西和医療センターの移転整備	5

II 奈良県の子ども、若者の未来への責任(3つの責任)

こども・子育て施策の推進	6
高校授業料の無償化	7
こどもたちを支える学校現場の改革支援	8
県立高校トイレ環境改善	8

III 豊かで活力ある奈良県を創る責任(3つの責任)

脱炭素・水素社会の実現	9
新しい産業政策のパッケージ	10
奈良スタートアップ・プログラム	12
大和平野中央の県有地の活用	12
観光政策の新機軸	13
県産農産物等の輸出に関する取組	14
国スポ・全スポ奈良大会準備の推進	14
南部東部地域の振興	15

IV 3つの責任をしっかりと果たすために

リニア中央新幹線「奈良市附近駅」早期確定等	15
道路整備の加速化	16
ならの道 リフレッシュ プロジェクト	16
大阪・関西万博を契機とした産業と観光の振興	17
県庁の働き方・職場環境の抜本的改革、採用改革	17
組織のあり方の大胆な見直し	18

I 県民や事業者の安心と暮らしへの責任(3つの責任)

県民の命と財産を守るための防災力の強化

R 6 予算案 48百万円
(R 5 予算 -)

新 広域受援体制検討事業

- ・ 大規模かつ広範囲な災害に迅速かつ円滑な対応を図るため、広域防災拠点等における受援基本方針を策定
- ・ 五條市県有地における受援機能確保の検討



応援部隊・物資の受入イメージ



防災ヘリポート



備蓄倉庫



【出典：熊本災害デジタルアーカイブ/提供者：松江市消防本部】

緊急消防援助隊の活動拠点



非常用電源

P.20 安全・安心の確保

I 県民や事業者の安心と暮らしへの責任(3つの責任)

消防学校の移転整備

R 6 予算案 7百万円
(R 5 予算 -)

現在の消防学校は老朽化が著しく、敷地面積も狭いことなどから、県が保有する未利用地のうち、消防学校に適した旧高田東高等学校を移転場所に選定

新 消防学校移転整備の基本計画を策定

R 6 予算案 7百万円 (R 5 予算 -)

- ・ 消防救急活動に即した実践的な訓練を行える消防学校の整備に向けた基本計画を策定



【現在の消防学校】

- 昭和48年設置(築50年経過)
- 所在地：宇陀市榛原下井足17-2
- 敷地面積：約1.0ha

移転



【移転場所(旧高田東高等学校)】

- 所在地：大和高田市松塚200
- 敷地面積：約3.6ha



【移転整備後の訓練イメージ】

- ・ 実践的な訓練例
(ホットトレーニング)

実際の火災の状況及び熱環境を体験できる訓練

P.20 安全・安心の確保

I 県民や事業者の安心と暮らしへの責任(3つの責任)

発達障害児(者)の支援

R 6 予算案 88百万円
(R 5 予算 44百万円)

① 当事者とその家族に寄り添い、伴走する体制の充実

R 6 予算案 60百万円
(R 5 予算 44百万円)

- ・ 県発達障害者支援センターの相談員増員(5名→7名)
- ・ 地域支援マネージャー新設(2名)
- ・ 市町村の乳幼児健診等における発達特性発見スキル向上のための研修を充実



② ① 早期に適切な発達支援につなげる仕組みの構築

R 6 予算案 16百万円
(R 5 予算 -)

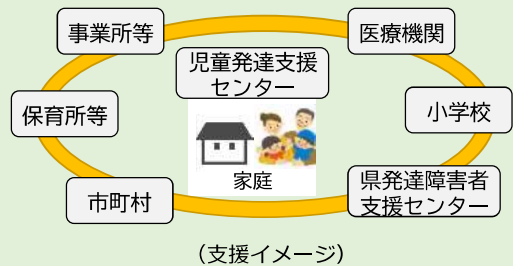
- ・ 県総合リハビリテーションセンターの小児科医師を増員(1診追加)
- ・ 発達障害医療を担える小児科医の育成のために専攻医を県総合リハビリテーションセンターに受入れ
- ・ 発達障害児を支援する拠点に診断前のアセスメントを行う専門職を配置



③ ① 当事者を中心に、地域でチームとして支援する体制の整備促進

R 6 予算案 12百万円
(R 5 予算 -)

- ・ 児童発達支援センターの設置や保育所への巡回支援等に取り組む市町村に対し補助
- ・ 診断に携わる医師間の連携強化、地域で支援を行う福祉事業所・学校等のネットワークの構築



P.21 福祉の充実

I 県民や事業者の安心と暮らしへの責任(3つの責任)

西和医療センターの移転整備

R 6 予算案 131百万円
(R 5 予算 100百万円)

① 新西和医療センター整備基本計画策定

R 6 予算案 24百万円 (R 5 予算 28百万円)

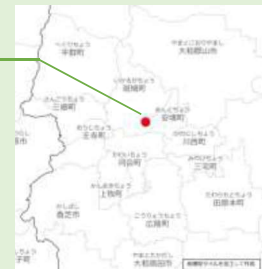
- ・ 令和5年12月に決定したJR法隆寺駅南側地区への移転建替に向けて、整備基本計画を策定
- 新西和医療センターの医療機能や規模、施設整備の内容を明確化



② 新西和医療センター整備調査

R 6 予算案 107百万円 (R 5 予算 72百万円)

- ・ 新西和医療センターへのアクセス機能確保に関する基礎調査
- ・ 用地取得に向けた用地測量、補償調査、地質調査



	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R13頃
整備基本計画策定		整備基本計画策定	整備基本計画策定	基本設計、実施設計			移転・開院
用地取得		用地取得	用地取得	用地取得	用地取得	用地取得	
測量調査		測量調査	測量調査				
補償調査		補償調査	補償調査				
地質調査		地質調査	地質調査				

P.22 医療の充実

Ⅱ 奈良県の子ども、若者の未来への責任(3つの責任)

こども・子育て施策の推進①

R 6 予算案 7,196百万円 R 5・2月補正予算案 106百万円
R7~13債務負担行為130百万円 (R 5 予算 4,738百万円)

- 令和6年度において、本県のこども政策を総合的に推進するための「(仮称)奈良県こどもまんなか未来戦略」を策定予定
- 戦略の策定に先行して、必要な取組については可能な限り速やかに取り組むこととし、「奈良県こども・子育て推進本部」において決定した9つの取組方針に基づき、施策を実施

取組方針① こども・若者の視点に立った施策の立案と推進

- 新** こどもの意見を聴取する取組を実施
R 6 予算案 6百万円 (R 5 予算 100万円)
- ・「(仮称)奈良県こどもまんなか未来戦略」の策定に際し、こどもの意見を聴取し、意見を反映させ、こども版未来戦略を策定

取組方針② ジェンダーギャップの解消を始めとした社会全体の意識・構造の改革

- 新** 若い世代がライフデザインを描くサポートを実施
R 6 予算案 7百万円 (R 5 予算 100万円)
- ・高校生等の若い世代が、ライフデザインを描くために必要な知識を習得できる動画を作成し、セミナー等でわかりやすく周知

取組方針③ 若い世代、ひとり親世帯の所得の向上

- ひとり親家庭の子育て支援を実施
R 6 予算案 2百万円 (R 5 予算 100万円)
- ・ひとり親の就業及び自立を支援する奈良県スマイルセンターにおいて、ワンストップ機能を強化し、幅広い支援を実施
- ・養育費確保対策として、養育費に関する公正証書作成及び保証会社との養育費保証契約締結に要する経費に対し補助



取組方針④ 男女ともに仕事と家庭・子育てを両立できる職場環境の整備

- 新** 女性への有給インターンと受け入れ企業の働き方改革を支援
R 6 予算案 102百万円 (R 5 予算 100万円)
- ・子育て中の女性など就労に踏み出せない女性に対して、有給インターン等を実施することにより、女性の正規雇用を促進するとともに、企業の働き方改革を支援

P.23, 24 こども・子育て支援の充実、女性活躍の推進

Ⅱ 奈良県の子ども、若者の未来への責任(3つの責任)

こども・子育て施策の推進②

取組方針⑤ 個人の希望に応じた選択ができるよう、結婚から妊娠、出産、子育てまで切れ目の無い支援の充実

- 新** 結婚支援コンシェルジュを配置
R 6 予算案 6百万円 (R 5 予算 100万円)
- ・結婚支援コンシェルジュを配置し、市町村等が取り組む婚活イベントなどを支援
- 新** 不妊治療助成を行う市町村への補助制度を構築
R 6 予算案 100万円 (R 5 予算 100万円)
- ・市町村が行う不妊治療費用助成に対する補助制度創設に向けた協議の実施

取組方針⑥ 困難な状況に置かれているこども、子育て世帯に対する相談体制、支援等の充実

- 新** 児童相談所職員のスキルアップ研修の実施
R 6 予算案 4百万円 (R 5 予算 100万円)
- ・児童相談所職員のスキルアップを目指した研修の実施
- スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの拡充
R6予算案 221百万円 (R5予算 148百万円)
〔「こどもたちを支える学校現場の改革支援」参照〕



取組方針⑦ こどものすこやかな成長と子育て世帯を支える教育、保育等の体制整備

- 新** 保育士の確保のため、保育士給与の処遇改善を実施
R 6 予算案 326百万円 (R 5 予算 100万円)
- ・民間保育所等における常勤保育士等の処遇改善（給与加算）に取り組む市町村に対し補助を実施
- ・施設における保育士給与等の処遇改善状況を公表することにより、保育人材の確保・定着を促進

《その他、別ページに掲載の取組》

- 教員業務支援員配置事業費補助金
R 6 予算案 178百万円 (R 5 予算 83百万円)
〔「こどもたちを支える学校現場の改革支援」参照〕
- 高校授業料無償化
R 6 予算案 1,259百万円 (R 5 予算 116百万円)
〔「高校授業料の無償化」参照〕
- 県立高校トイレ環境改善
R 6 予算案 276百万円 (R 5 予算 100万円)
〔「県立高校トイレ環境改善」参照〕

P.23, 24 こども・子育て支援の充実、女性活躍の推進

Ⅱ 奈良県の子ども、若者の未来への責任(3つの責任)

こども・子育て施策の推進③

取組方針⑧ 妊娠や出産、こども、子育てを支える保健医療提供体制の充実

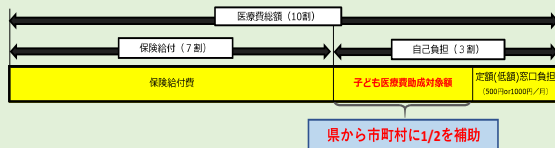
○子ども医療費助成の拡充

R 6 予算案 1,571百万円 (R 5 予算 1,480百万円)

- ・市町村が行う「子ども医療費助成」に対する県の補助基準について、R 5、8 月から所得制限の撤廃とともに、対象年齢を中学生から高校生世代にまで拡大
- ・R 6 から子育て世帯の更なる経済的負担軽減を図るため、低額の窓口負担で済む「現物給付方式」の対象年齢を、未就学児から高校生世代にまで拡大

※高校生世代までを補助対象としているのは、全国で6都県のみ(福島県、東京都、静岡県、奈良県、鳥取県、長崎県) R5.8.1現在

<現物給付方式の概念図>



取組方針⑨ こども、子育てにやさしいインクルーシブなまちづくり

○新ぬくもりあふれる公園プロジェクト

R 6 予算案 178百万円 (R 5 予算 100百万円)

- ・令和6年度から令和10年度の5ヶ年でこども・子育て世代をはじめとした全ての世代にやさしい公園機能を拡充するため、県営都市公園の施設・設備の整備を実施



(例) 授乳施設の設置

○まほろば健康パーク

R 6 予算案 14百万円 (R 5 予算 80百万円)
R 7 債務負担行為 27百万円

- ・障害のある人もない人もすべての人が利用できる、インクルーシブ公園の検討

(※) その他こども・子育て施策に係る予算

R6予算案 3,047百万円 R5・2月補正予算案 106百万円
R7~13債務負担行為 103百万円 (R5予算 2,831百万円)

P.23, 24 こども・子育て支援の充実、女性活躍の推進

Ⅱ 奈良県の子ども、若者の未来への責任(3つの責任)

高校授業料の無償化

R 6 予算案 1,259百万円
(R 5 予算 116百万円)

高等学校授業料等の支援制度を拡充 (国の就学支援金に県が上乗せして支援)

子どもたちが家庭の経済的状況にかかわらず、希望する進路を選択できるよう授業料や施設整備費等を支援

- ・県内に保護者が在住し、子どもが県内の高等学校等に通う世帯
- ・支援額

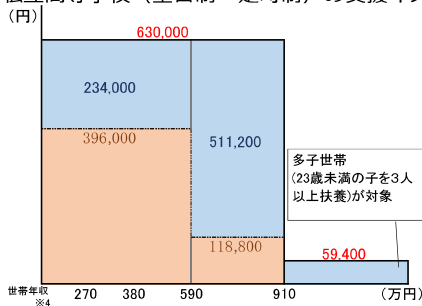
	世帯年収(目安)910万円未満の世帯	世帯年収(目安)910万円以上の多子世帯※3
①私立高校等※1	国の就学支援金と合わせ、最大63万円※2	最大5万9400円
②国公立高校	国の就学支援金により支援	最大5万9400円

※1 私立高等学校・高等専門学校・私立専修学校(高等課程(3年制)) (通信制高校については、県内に設置された県認可校に限る)

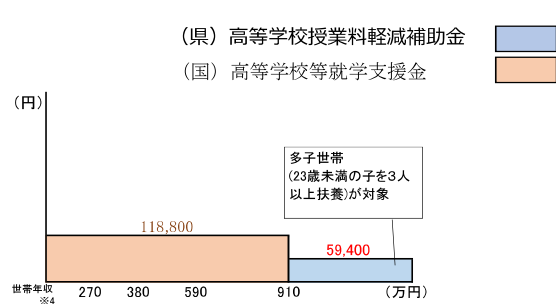
※2 通信制は32万1000円

※3 23歳未満の子を3人以上扶養する世帯

【私立高等学校(全日制・定時制)の支援イメージ】



【県立高等学校(全日制)の支援イメージ】



※4 世帯年収は、両親の一方が働いていて、高校生1人、中学生1人のサラリーマン世帯の場合の目安

P.25 教育の充実

Ⅱ 奈良県の子ども、若者の未来への責任(3つの責任)

こどもたちを支える学校現場の改革支援

R6 予算案 587百万円
(R5 予算 321百万円)

I. 様々な課題を抱えるこどもたちへの支援

R6 予算案 221百万円 (R5 予算 148百万円)

○スクールカウンセラー (SC) 及びスクールソーシャルワーカー (SSW) の拡充

- ・ SCの小学校への配置を30校から77校へ
- ・ SSWの各中学校区への派遣を54校区から81校区へ、また1校区あたり12日から24日へ
- ・ ヤングケアラー支援室へ支援コーディネーター1名、SSW4名、SC2名を配置

Ⅱ. 教員の負担軽減

R6 予算案 358百万円 (R5 予算 173百万円)

①教員業務支援員配置促進事業の拡充

- ・ 従来の市町村負担分を県が負担し、**全校配置を目指す**

②学力向上を目的とした学習支援員等配置促進事業の拡充

- ・ 公立小中学校等に学習支援員等を配置する市町村に対し、一部県負担化した上で補助

③部活動指導員配置促進事業の拡充

- ・ 公立中学校に部活動指導員を配置する市町村に対し補助

④副校長・教頭マネジメント支援員配置事業の新設

- ・ 公立小中学校に学校マネジメント等に係る業務を支援する人材を配置

Ⅲ. 学校における障害者雇用の促進

R6 予算案 9百万円 (R5 予算 -)

- ・ 障害者雇用に係る課長級をヘッドとする専門チームを教育委員会内に設置。
- ・ 学校現場の業務内容を精査して雇用を創出。長期的な雇用計画を策定。

P.25 教育の充実

Ⅱ 奈良県の子ども、若者の未来への責任(3つの責任)

県立高校トイレ環境改善

R6 予算案 276百万円
(R5 予算 -)

①県立高校トイレピッカピカ5か年計画を推進

R6 予算案 276百万円 (R5 予算 -)

- ・ 令和6～10年度の5年間で、県立高校のトイレ洋式化・乾式化等工事を実施
- ・ 令和6年度は全校について、設計業務を実施

～ 現在の県立高校のトイレ ～



～ 改修後イメージ ～



P.25 教育の充実